

2014年10月16日
フットサルリボン事務局

Fリーグ 2014/2015 powered by in ゼリー 第17節 フットサルリボンスペシャルディ presented by FURUKAWA 実施レポート

日時：2014年10月11日（土）

場所：小田原アリーナ（神奈川県小田原市中曽根 263）

協力：日本フットサルリーグ（Fリーグ）、湘南ベルマーレフットサルクラブ、デウソン神戸、株式会社古川、株式会社ドリブルジャパン、株式会社アントレックス、第一資料印刷株式会社、株式会社P&P 友希、株式会社本家かまどや

概要：1、スペシャルマッチ開催 フットサルリボンチーム vs NANA FRIENDS
2、ブース出展、チャリティオークション
3、フットサルリボンアドバイザーが所属する両クラブの試合で花束贈呈

1、スペシャルマッチ開催 フットサルリボンチーム vs NANA FRIENDS



出場選手：

【フットサルリボンチーム】

塚本 泰史（大宮アルディージャ）、鈴木 拓也（デウソン神戸）、久光 重貴（湘南ベルマーレフットサルクラブ）、ボラ（湘南ベルマーレフットサルクラブ）、織笠 李樹、菊地 克彦
清水 敏明、鈴木 りこ、須藤 聖子、高木 孝志、新田 和久、土方 純子、船橋 和真
宮腰 幸一、山田 晴美、レックス（着ぐるみ）

【NANA FRIENDS】

平野 孝（元サッカー日本代表）、田中 誠（元サッカー日本代表）、清水 範久（元横浜F・マリノス）、斉藤 紀由（元ロアッソ熊本）、坂本 紘司（元湘南ベルマーレ）、遠藤 晃夫（元湘南ベルマーレフットサルクラブ）

今回初めて結成されたフットサルリボンチームのメンバーは、ボラ選手と鈴木選手のお嬢様りちゃん以外は全員ががん経験者でした。そしてフットサルリボンチームの対戦相手は、なんと元サッカーやフットサルの選手！初心者も大勢いたフットサルリボンチームですが、各々練習を重ねて試合に挑みました。みんなの頑張りに心を動かされた監督の塚本 泰史氏も試合に参加し、積極的にボールを蹴っていらっしゃいました。



「がんを経験してもこんなに動けるということ伝えたい！」という意思がフットサルリボンチームの最大の強みでした。そして全員で力を合わせ、2対1でフットサルリボンチームが勝利しました！

2、ブース出展、チャリティオークション

フットサルリボンブースではこの日限定のメモ帳が登場しました。Fリーグの試合終了後、ボランティアの皆さんとフットサルリボンチームのメンバーがブースに並び、会場を後にされる大勢のお客様に募金を呼びかけながらメモ帳をお渡ししました。



また、フットサルリボンブースの隣ではチャリティオークションが行われ、選手のサイン入りユニフォームやボールなど合計7点が出品されました。それらの合計落札金額 33,777 円をフットサルリボン基金にご寄付いただきました。



3、フットサルリボンアドバイザーが所属する両クラブの試合で花束贈呈

スペシャルマッチの後、湘南ベルマーレとデウソン神戸の試合が行われました。試合前のセレモニーでは、フットサルリボンチームを代表して織笠 李樹さんと船橋 和真さんがデウソン神戸の富金原 徹選手に花束を贈呈しました。



【最後に事務局より皆様へ】

このたびフットサルリボンスペシャルディ presented by FURUKAWA を開催していただくにあたり、皆様より多大なるご支援とご協力を賜りましたことを心より御礼申し上げます。年齢も居住地も様々なメンバーですが、全員ががんという大きな病を乗り越えてまいりました。フットサルについては素人ばかりで大変心配しておりましたが、強豪チームとの対戦に誰一人として最後まで諦めることなくボールを追いかけました。「がんになっても諦めない」というメンバーたちの真剣な思いを感じることができました。このような素晴らしい機会を与えていただき、本当にありがとうございました。そして、これからも引き続きフットサルリボン活動へのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。